

# 種がき通報(号外)

【令和2年6月26日】



宮城県水産技術総合センター  
仙台地方振興事務所水産漁港部  
東部地方振興事務所水産漁港部  
宮城県漁業協同組合  
宮城県漁協各支所青年部・研究会

今年度はカキ養殖研修会の開催を行わず、資料の配布のみとさせていただきます。今年度の概況、昨年度の経過については、本資料を参考にしてください。質問等があればご連絡ください。

## [今年度の概況]

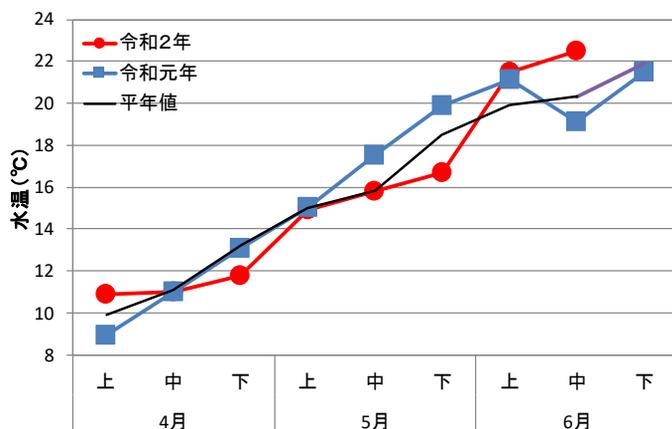
1. 表面水温は桂島，田代島共に6月上旬～中旬にかけて高く推移しており，6月25日現在の積算水温は，桂島で490°C(昨年同時期515°C)，田代島で341°C(昨年同時期343°C)でした。
2. 6月23日の松島湾でのマガキ浮遊幼生数は全幼生数16～200個/100Lで，大型幼生は出現しませんでした。
3. 6月25日現在の熟度指数の平均値は，松島湾(31.9→38.9%)は増加，万石浦(40.0→38.9%)はほぼ横這いでした。
4. 気象庁の1ヶ月予報では，気温が高く推移する見込みです。

### 参考:積算温度

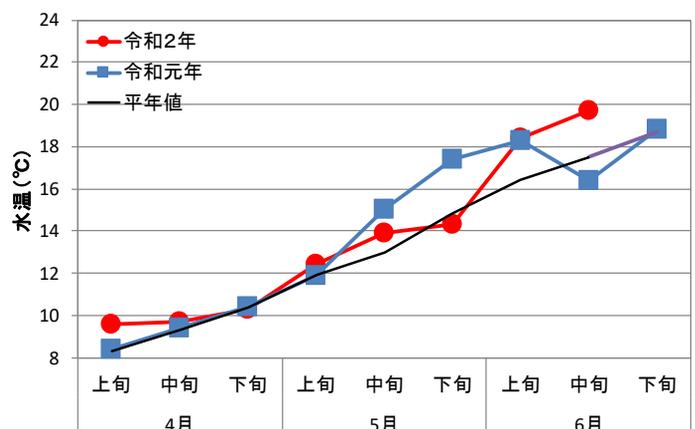
魚貝類の産卵やふ化の適温範囲において，水温と産卵・ふ化までの日数との積で，ほぼ一定の値を示します。カキの場合，春になって海水温が10°C以上になってから生殖細胞の分裂・増殖が盛んになることから，10°Cを基準として，それを超えた日々の海水温を積算して総計で600°Cに達した日を産卵開始の目安としています。

## ▼表面水温の推移

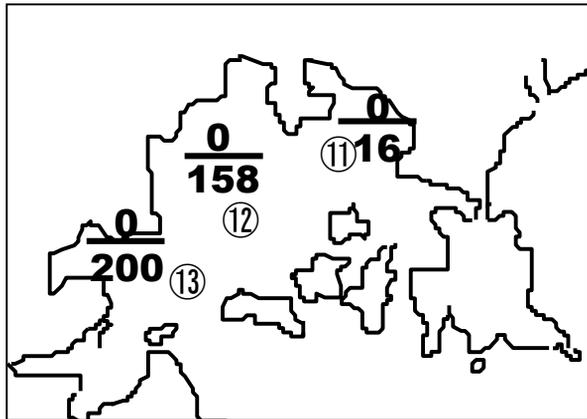
### 桂島



### 田代島

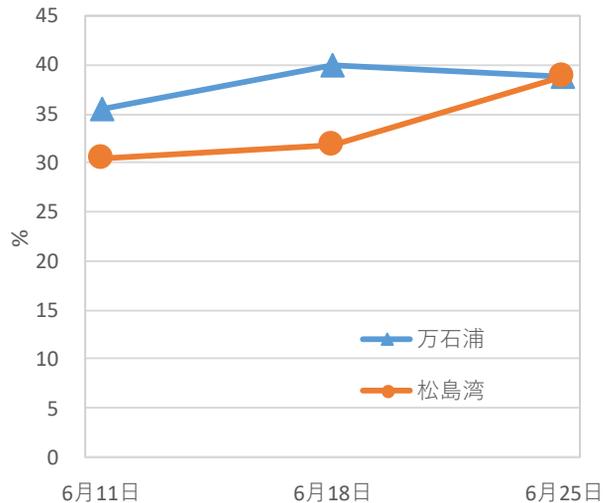


### ▼カキ浮遊幼生の出現状況(6/23)



上段: 付着期(250 $\mu$ m以上)  
幼生数  
下段: 全幼生数

### ▼カキ熟度調査結果(6/25)



### ▼東北地方 1か月予報(6月25日仙台管区气象台発表) (6月27日から7月26日までの天候見通し)

＜予想される向こう1か月の天候＞

向こう1か月の出現の可能性が最も大きい天候と、特徴のある気温、降水量等の確率は以下のとおりです。

平年に比べ曇りや雨の日が多いでしょう。

向こう1か月の平均気温は、高い確率50%です。降水量は、平年並または多い確率ともに40%です。日照時間は、平年並または少ない確率ともに40%です。

週別の気温は、1週目は、高い確率60%です。2週目は、平年並または高い確率ともに40%です。3～4週目は、平年並または高い確率ともに40%です。

#### [連絡事項]

1. 各地先での浮遊幼生観測結果は随時、水産技術総合センター養殖生産チームまでFAX(0225-97-3444)で連絡下さい。
2. 本通報の内容は当センターのホームページ  
<http://www.pref.miyagi.jp/soshiki/mtsc/> でもご覧になれます。
2. 定期的な通報発行は7月14日(火)からの予定ですが、臨時の調査を行った場合は随時通報を発行します。

R2年度 種がき通報予定表

7月						
日	月	火	水	木	金	土
			1	2	3	4
5	6	7	8	9	10	11
12	13	14	15	16	17	18
		通報				
19	20	21	22	23	24	25
			通報			
26	27	28	29	30	31	
	通報				通報	
8月						
日	月	火	水	木	金	土
						1
2	3	4	5	6	7	8
		通報			通報	
9	10	11	12	13	14	15
16	17	18	19	20	21	22
23	24	25	26	27	28	29
30	31					

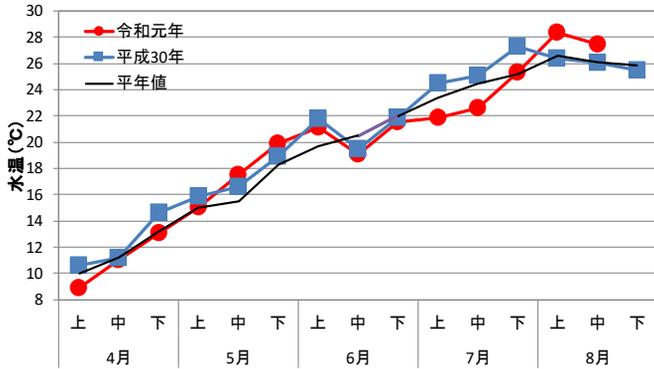
- ・石巻湾調査日に通報を発行します。
- ・松島湾調査は随時実施し、通報を発行します。
- ・各地先での浮遊幼生調査結果は、水産技術総合センターまでFAXで連絡ください。

# 令和元年度の経過

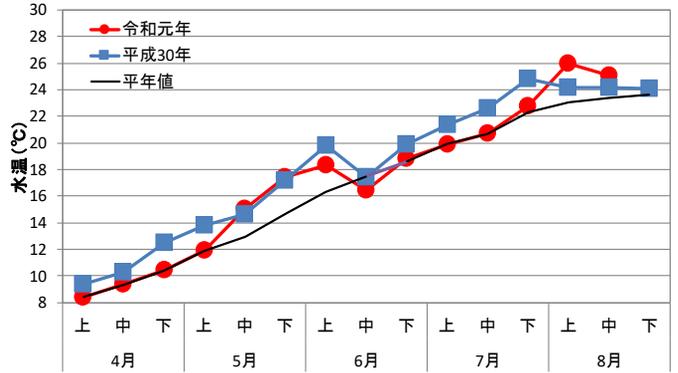
## ▼表面水温の推移

水温は沖合(田代島)でほぼ平年並みだったが、松島湾(桂島)では6月中旬~7月中旬に低めに推移した。

桂島

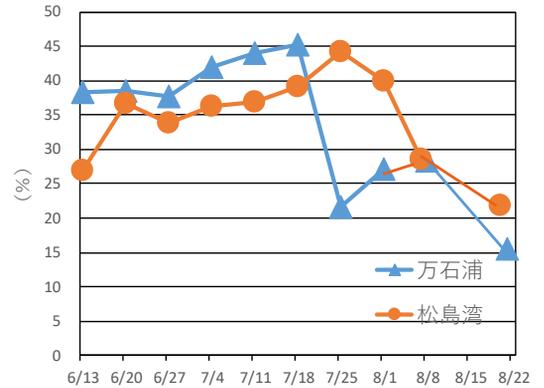


田代島



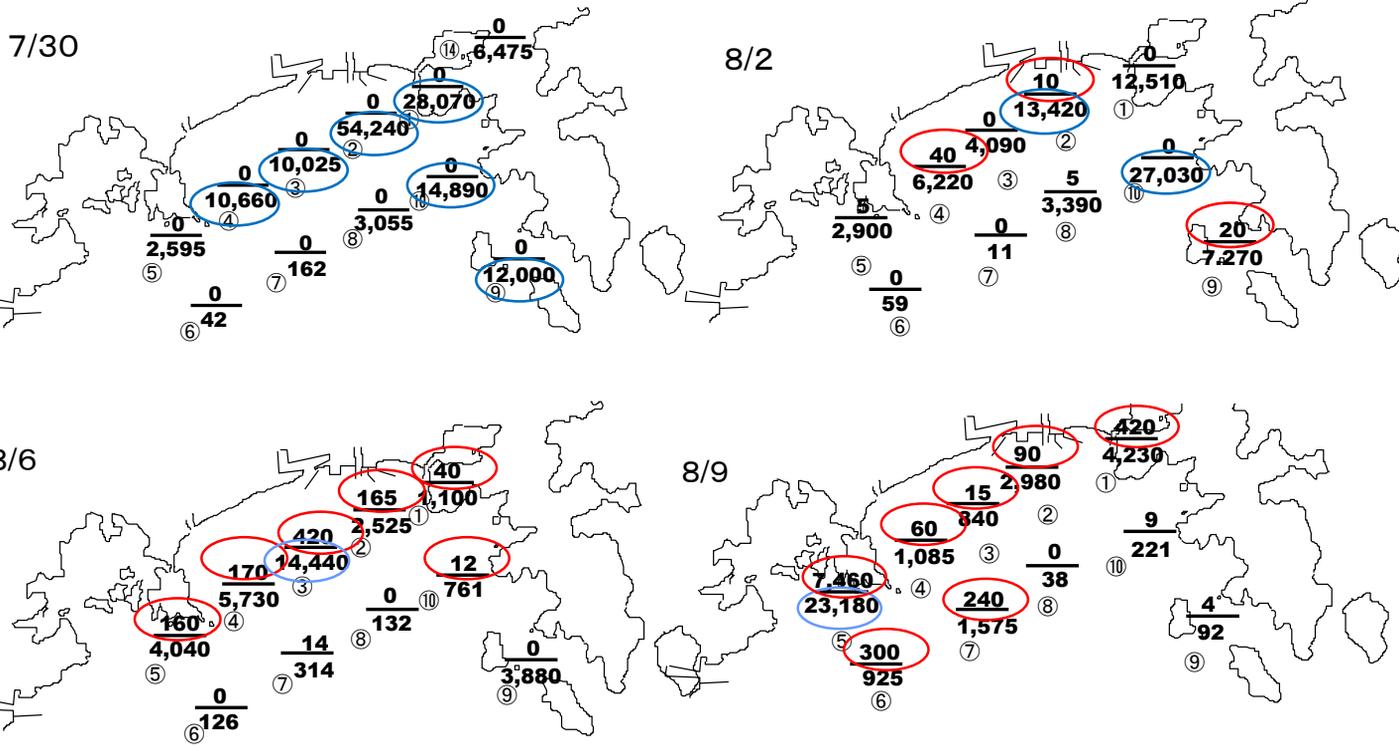
## ▼カキ塾度調査結果

熟度は万石浦は例年同様、7月下旬に産卵がみられたが、松島湾は平年より遅く、万石浦よりやや遅れて産卵があった。水温が低めに推移したためと考えられる。



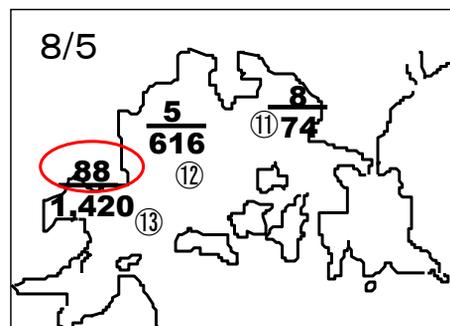
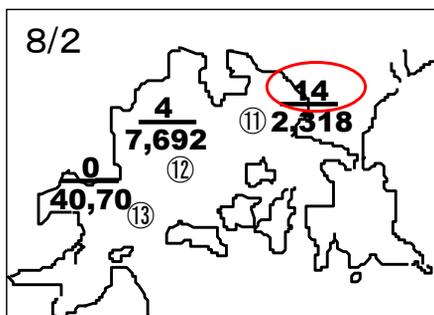
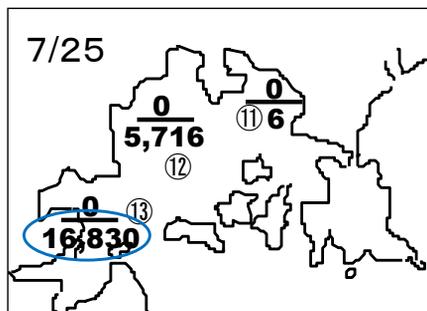
## ▼カキ浮遊幼生の出現状況(石巻湾)

浮遊幼生は石巻湾は平年と同様、7月下旬に大量発生があり、8月上旬に大型幼生が多くみられた。



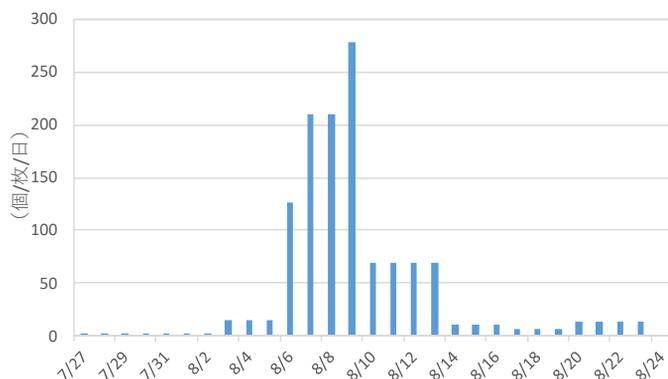
### ▼カキ浮遊幼生の出現状況(松島湾)

松島湾は平年より幼生の大量発生が遅れ、石巻湾と同様の出現傾向となった。



### ▼カキ付着状況調査結果

石巻(佐須)の稚貝付着は8月上旬がピークだった。浮遊幼生調査結果と対応していた。



### ▼まとめ

令和元年度は松島湾では6~7月の水温が低く、幼生の発生が遅れたが、石巻湾は平年と同様の出現動向であった。7月下旬から8月上旬に採苗が行われ、付着状況は普通~厚種であった。